

科目名		電気通信の技術 1 - 1			
担当教員		永井恵一		実務授業の有無	有
対象学科	電気電子工学科	対象学年	1年	開講時期	前期（5月下旬より）
必修・選択	必修	単位数		時間数	22
授業概要、目的、授業の進め方	標準テキストに沿って基礎的な理解を深め、過去問等を繰り返し経験することにより、資格修得の為の実践力を高めてゆきます。				
学習目標（到達目標）	第2級デジタル通信工事担任者資格修得。更には第1級、総合種への挑戦を目指す。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	工事担任者 第1級デジタル通信 標準テキスト				
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	基礎：伝送理論（伝送量の計算、特性インピーダンス & 反射、漏話、雑音）			伝送量の計算には対数表示が出てきます。高等学校の数学の教科書のlogの復習をしておいてください。授業中に過去問を解いて実践力を高めてゆきます。	
2	基礎：伝送技術（信号の伝送、変調方式、PCM伝送、光ファイバー伝送）			電気理論で学習したことが基礎になります。オームの法則、磁気回路のオームの法則、静電容量の公式等はマスターしておいてください。	
3	技術：接続工事の技術（施工管理技術を除く）			電気工事士の資格試験と重なる部分があります。従って主に後期に学ぶこととなりますが、授業の進み具合で概要を説明いたします。	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
取組み姿勢	期末試験			各自、電気通信技術の専用ノートを用意してください。	
20 %	80 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		電気メーカー生産材営業経験35年			